

おでかけ南予 にゃんよ通信



南予の旬の情報をお届けするにゃー
フェイスブックでも南予の情報を発信中だにゃん。

大洲市

○大洲美人紀行
大洲で出逢うキレイ時間
温泉でキレイ、感性を磨いてキレイなど、「美・キレイ」をテーマに企画展などのイベントを開催します。

鹿野川荘では1〜3月の第2土・日曜日、PH10の美肌の湯で優雅にバラ湯。風の博物館・歌麿館では、「銘仙と美人画展(3月7日(月)まで)」「江戸時代の美・浮世絵展(4月4日(月)まで)」など、大洲で出逢うキレイ時間開催中!

大洲でキレイになれる時間を過ごしませんか?
大洲市弘川地域
えひめいよしの南予博2016大洲市実行委員会(大洲市観光まちづくり課)
TEL 0893-24-11717



内子町

○内子座創建100周年記念公演
「淡路人形浄瑠璃」
大正5年、内子座で柿落とし興行を行ったのが淡路の人形浄瑠璃の一座。2月でちょうど100歳となる内子座で、100年前と同じ人形浄瑠璃をお楽しみいただけます。淡路独自の伝承曲、豪快な人形の演技、鮮やかな早替わりなど、淡路人形芝居ならではの芸に、ご期待ください。

回 2月21日(日)12時30分開演
内子座
大人2000円、中学生以下1000円
内子町役場町並・地域振興課
TEL 0893-44-12118



八幡浜市

○第30回みなと日曜日
毎月第3日曜日、浜の定番となつている「みなと日曜日」も、来場者の皆さんの好評を得て、今回で30回目の開催となります。会場は、緑地広場には、地元特産品をはじめ、フリーマーケットなど、市内外から10数店舗の出店があり、毎回、家族連れやリピーター客でにぎわっています。ぜひ、この機会に一度お越しください。

回 2月21日(日)10時〜14時30分
少雨決行、荒天の場合は中止
八幡浜みなとと緑地広場
道の駅・みなとオアシス八幡浜



西予市

○雛めぐり
宇和文化の里では、ひな人形を飾って桃の節句を祝います。宇和文化の里施設を巡る「雛めぐり」となつた。新旧さまざまなおひなさまをご覧ください。

回 2月5日(金)〜4月5日(火)
宇和先哲記念館・宇和民具館
無料
宇和先哲記念館
TEL 0894-62-6700



伊方町

○「瀬戸展望休憩所」ライトアップ
雄大な宇和海と半島に連なる風車群を眺めることができ、瀬戸展望休憩所において、ライトアップが始まりました。敷地内には、ノーベル物理学賞を受賞された中村修二博士(伊方町大久出身)の記念碑があり、展望台・記念碑ともにLEDライトを使用しています。真っ白な展望台が赤や青、ピンクなど7色の光で彩られ、1時間に1回グラデーション演出が1分間続きます。ぜひご覧ください。

回 通年17時30分〜1時
伊方町大久2370番地1
伊方町産業振興課商工振興室
TEL 0894-38-0211



宇和島市

○秀宗公入部伊達五十七騎大武者行列
3月26日(土)より開幕する「えひめいよしの南予博2016」宇和島地域コアイベント。秀宗公入部を祝う3000人規模の大武者行列パレードを国道56号などで実施し、きさいや広場では地元グルメ・特産品などを集めた「伊達なお城下楽市・楽座にきわい市」を開催します。

回 3月27日(日)
きさいや広場他市内一円
宇和島市商工観光課観光係
TEL 0895-24-11111

松野町

○松野町プレミアム旅行券
「宿泊や観光に使えるお得な商品券絶賛発売中!!」
1枚1000円の券が10枚つづりになったものが1セット6000円で購入でき、4000円もお得です!「道の駅虹の森公園まつり」と「森の国ホテル」で購入でき、町内の宿泊施設や特産品販売店などで使えます。松野町への旅行や観光、お土産物購入にお使いください。右のスチッカーが貼つてあるお店でご利用になれます。

回 0895-42-11116
松野町プレミアム旅行券
取扱店舗
道の駅虹の森公園
森の国ホテル



鬼北町

○鬼嫁コンテスト
「すべて私に任せなさい」
鬼北町では、2月14日(日)13時から、広見中学校体育館で「鬼嫁コンテスト」を開催します。参加者には、夫を尊重し、引き立て、サポートする心意気と技術をクイズやゲームを通じて競っていただきます。

回 3月3日(木)〜1カ月間
愛南町外泊(空き地)一角
愛南町西海公民館
TEL 0895-82-0069

「すべて私に任せなさい」この言葉が1番ピッタリ来る、深い愛情を持った「鬼嫁」を全国各地から募集し、鬼北町認定の鬼嫁として表彰します。また、会場では鬼北町特産の「雉」を使った「ぎじ鍋まつり」も同時開催します。
回 0895-45-11111
鬼北町役場産業課



愛南町

○「石垣の里」だんだん雑祭り
石垣の里として知られる愛南町の外泊地区で3月3日(木)から1カ月間開催される「だんだん雑祭り」。

このイベントは、石垣の文化を保存し、心に残る故郷をつくることを目指して、地元石垣の里の保存グループ「いしがき守ろう会」が毎年開催しています。
手のひらほどの「石」に可愛らしいおひなさまの絵を描いた「石雛」を展示するものです。夜には石垣にイルミネーションも点灯し、幻想的な風景が見られます。

